

「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成30年 6月 1日

仕 事 の 内 容	薬物乱用防止推進東大和地区協議会に係る連絡調整					
担当部署・課長名	健康	課	庶務	係	課長名	志村 明子

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。

【施策】 保健・医療の充実

(総合計画書 47 ページ)

予算名	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 1	保健衛生総務費	事業 2	保健事業費
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)			
	東大和市民				→ 85,728人(平成30年3月1日時点)			
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)			
薬物乱用防止の正しい知識を持つ。				→ ダンスイベント参加人数、ポスター標語応募者数				
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)				
啓発活動への協力				・活動に協力した啓発事業の数 環境市民のつどい → ポスター標語中学生応募 ダンスイベント 福祉祭				

		単位	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度目標	平成31年度目標
2 指標の推移	対象指標	①の数値	人	86,071	85,942	85,728	/
	成果指標	②の数値	人	0・593	500・630	500・602	/
	目 標	②の目標値		/	600・593	500・630	/
		目標値設定の考え方	前年度維持				
活動指標	③の数値	個	7	7	4	/	
3 経費	事業費(実績)		円	64,000	64,000	64,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,253,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】平成28年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	64,000	64,000	64,000	
		特定財源	円				
		(うち受益者負担)	円				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2	
		所要人数(再任用)	人				
		職員人件費(再任用以外)	円	1,646,600	1,653,400	1,650,600	
職員人件費(再任用)		円					
事業費+人件費		円	1,710,600	1,717,400	1,714,600		

この仕事における市の裁量 市の裁量は小さい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。	平成10年設立。薬物乱用防止のために啓発活動を推進するにあたり、地域社会に根ざした活動を効果的に行うために開始。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。	なし

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成29年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	とくになし
-------------	--	-------

仕 事 の 内 容	薬物乱用防止推進東大和地区協議会に係る連絡調整				
担当部署・課長名	健康	課	庶務	係	課長名 志村 明子

6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択しご記入ください。(複数回答可)			
	取組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体:) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()	
	(2)平成30年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点をご記入ください。 なし			
7 課 題	(1)平成28年度の課題についての解決に向けた取組や、事務改善など、平成29年度に実施したことをご記入ください。 なし			
	(2)この仕事を振り返り、課題をご記入ください。 なし			
8 今 後 の 方 向 性	(1)仕事の方向性(「7 課題(2)」を踏まえた具体的な改革・改善案など) なし			
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等を具体的にご記入ください。 なし			
	(3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。			
成果	成果を維持する。		経費	仕事の経費は維持する。